

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2022年 3月 1日

事業所名： 放課後等デイサービスきゃんぱす東予

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	8				28			2	希望に応じて参観を随時行っていきます。
	2 職員の適切な配置	5	3		人員基準は満たしているが、支援を丁寧にするためには足りないと感じる時もある。	23	1		6	支援現場での人員配置を臨機応変に考えていきたい。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	1	7		建物の構造上難しい面がある。	28			2	玄関の段差の解消を検討 滑り止めなどの設置検討 カームダウン室の確保 音の制御
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5	3		マットなどの交換 コロナ感染予防に気を付けて、換気、消毒、マスクの徹底をしている。	27			3	今後も休日前に、おもちゃの消毒を実施しております。毎日の掃除、除菌に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	7		1	兼務職員の勤務時間の関係でできないことがある。日々の子どもの記録をしている。					ケース会議等を通して、職員間での話し合いの機会（できる限り多角的な意見、視点を持つ場）を今後も実施する。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	7	1		相談支援専門員へのアンケート調査を実施している。					アンケート結果をもとに話し合いを実施する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7		1	兼務職員が参加できないことが多い。					リタリコ発達ナビの研修教材等を運営に取り込んでいきます。（個別の研修機会も確保する。）
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	8				28	2			より丁寧なアセスメントを実施し、お子さんのニーズもしっかりと受け止め、捉えて計画作成に努めたいと思います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	8			地域支援の項目ができていないのが課題です。	28	2			丁寧に支援項目を評価して、より具体的な支援内容になるように努めます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
提供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	8									

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	7	1		支援会議の内容の共有	28	1			親だけでは偏るところを、デイでは違った視点で見てもらえていると思います。	個々に応じた丁寧な関わりを実施します。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	7	1		シフト勤務で、参加が難しい場合あり。						
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	8				23	1			子どもが選べる遊びで、気分に応じ変えられるのは良い。先生方も個人の特徴をとらえ、工夫していただき、対応していただけていて、嬉しいです。	できる限り現状の把握をし、子どもの興味関心に添える内容を考えていきます。
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	7	1		お子さまのコンディションが放課後、休日で変化する場合に合わせた対応が難しい。						
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	8			毎日、一日の流れ、役割担当を話し合ってみんなで確認している。						
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	4	3	1	パート、時差勤務の関係で難しい場合あり。						共有できる振り返りシートで確認したり、次の日のミーティングで話し合いを持つようにします。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	7	1								
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	8									
関係機関	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	4	4		担当職員が参加できる状況にはない。						管理者、児童発達支援管理責任者が対応している。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				利用児無						
関係機関との連携（続き）	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				利用児無						
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	7	1		学校への送迎時に先生に今日の様子などを確認するようにしている。						学校との連携を取り、学習内容の共有をする。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	8									
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	7	1								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		4	4	コロナ禍で困難	9	4	3	14	コロナ禍であまり進んでいないかもしれないが、学校の違うデイの友達と買い物で会う機会があり、刺激を受けている様子。	どうやって確保するか検討する必要性を感じている。土曜、祝日の活用をし、機会を確保できるようになると良い。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			3	5	コロナ禍で困難					
保護者へ（	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8				29	1			わからない時はすぐに教えてもらえる。	わからない点があれば、いつでも相談に応じます。契約時によりわかりやすい説明に努めます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
の 説明責任・ 連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8				29	1			用紙を持参し、一文一文丁寧に教えていただいている。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	3	4	1	保護者と関われる機会が少ない。	17	3	4	6	また以前のように講演会が行える状況になればよろしくお願いします。	どのように取り入れていくか検討中です。例：保護者様参加型の勉強会など
保護者への説明責任・ 連携支援（続き）	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8				29	1			LINEですぐ連絡出来るので、助かっています。管理者の方先生方と本人の話をし、成長をサポート・支援でき、感謝しています。	気になることや、些細な気持ちを大切に共有していきたいと思います。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8				25	3	1	1	気が付いた度にして頂いている気がします。本人家族共に支えていただいています。ありがとうございます。	家庭訪問等も実施しておりますので、相談に応じます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1	5	2		7	3	6	13	今はコロナだから…子どもの活動時や急遽迎いの時などに会う機会があり、助かる。今は難しいですが、できる時が来ましたら、保護者会などは参加したいです。	親サロンのような形で交流できる場の提供ができるように検討してまいります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8			苦情があれば、上司へ報告する体制をとり、職員会で共有している。	16			13	今のところ苦情は気にならない。子どもの意見も聞いてもらえているようなので、気になるところはないです。いつも速やかな対応ありがとうございます。今後も安心して利用させていただきます。	苦情対応窓口の設置をしております。管理者が対応いたします。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8				26	2		1	送迎、モニタリング、電話、ラインで充分。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8			HP・LINEの活用中 子どもが頑張っている事や挑戦していることなどを写真に残している。	25			4	写真があることで、子どもの話がわかりやすく、一段と子どもから話してくれることが増えています。	HP・タイムライン・リタリコ発達ナビ導入にあたって情報発信ページ等で発信してまいります。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	8				26	1		2		
非常時等の 対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	7	1			23	2	1	3	感染症対応マニュアルについてはプ リントで説明を受けたが、災害時の 対応について、早急に説明してもら いたい。わからない時、すぐに子ども に伝えてもらえる。	職員への周知と、保護者様へ 向けても周知協力をお願いし ていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避 難、救出その他必要な訓練の実施	8				15	1		14	地震・津波・停電・雷・火災と 多くありますが、訓練後は子 どもが話します。	年に3回の避難訓練の実施を 行っています。今後、災害時の 連絡網の整備、避難場所からの 引き渡し訓練等も実施していく予 定です。
非常時等の 対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確 保等の適切な対応	8									
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画への記載	7	1								
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医 師の指示書に基づく適切な対応	6	1	1							重篤なアレルギー反応のある 方には、医師との連携をしっ かりと図って受け入れをして いきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	8									